

安全にお風呂に入りたい！～環境編～

「浴槽をまたぐときに不安がある」という方は多くいらっしゃるかと思います。そのような方々のために、今回は手すりの選び方と付け方に着目して環境調整のポイントをお伝えします。

縦手すり

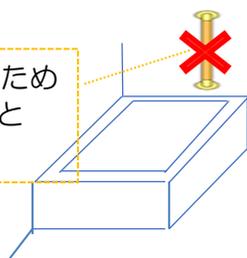
① 特徴

- ・立ったままの姿勢でつかまれるので自然な動作で入ることができる

② 縦手すりだけでよい方

- ・支えがあれば片足立ちになれる方
- ・浴槽をまたぐ時に少し不安定な方

浴槽の方が深いため浴槽側につけると出るのが大変



ポイント

浴槽縁の上からやや洗い場側

縦手すり+横手すり(L字型)

① 特徴

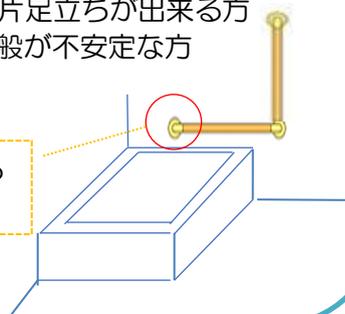
- ・洗い場から浴槽まで続けてつかまることができるので移動しやすい
- ・両手でしっかり体重が掛けられるのでバランスが安定しやすい

② 横手すりも必要な方

- ・両手で体を支えれば片足立ちが出来る方
- ・浴槽をまたぐ動作全般が不安定な方

ポイント

浴槽内でもつかまれるように長めにつける



工事が困難な場合

浴槽手すりを利用



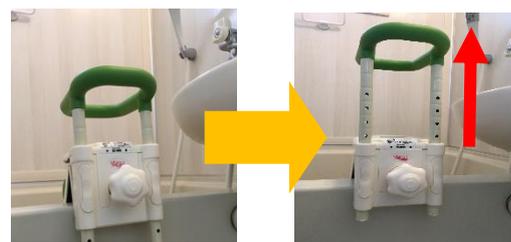
浴槽の縁に付けて使用

浴槽手すりの特徴

① 浴槽内でもつかまれる



② 高さ調整が可能



浴室のつくりや身体機能によって、手すりの位置や形状は異なります。お気軽にご相談下さい。

～言語聴覚士の豆知識(3)～



食事時の舌の働きって？

- ・味を認識する
- ・食べ物をすりつぶす
- ・食べ物と唾液を混ぜて一つにまとめる

→ 飲み込みやすい状態に整える役割

実は、食事では舌の働きが重要です

麻痺や加齢により舌の動きが悪くなる(呂律が回りにくい)と…

飲み込みにくくなることもある

調理の工夫や食材の選択でやわらかく、まとまりやすくすることが可能です！
次回は調理のポイントをお伝えします。

